

令和元年6月4日

全学共通科目「地域での防犯を考える」における高齢者の買い物支援 およびフィールドワークの実施について

香川大学と香川県警察では、高齢者の防犯対策に関する調査や取組を共同で実施してきました。一昨年度から、香川県警察と共同で、「地域での防犯を考える」というフィールドワーク型の授業を開始しました。この授業では大学生が巻き込まれる犯罪や香川県で多い犯罪の防犯活動への参加を通して、大学生自身が効果的な防犯対策を考え、提案し、地域での防犯を実践的に学ぶことを目的としています。

これまでも香川県内の駐輪場でのフィールドワークなどを行ってきましたが、今回は高齢者の買い物支援および店舗でのフィールドワークを下記の要領で実施することになりました。報道各社におかれましては、県民の皆様方への大学の取り組みの周知をはかるべく報道のご協力をお願いいたしたく存じます。

記

日時 6月11日(火) 10:45~12:00 学生による買い物支援及び店舗でのフィールドワーク
6月18日(火) 10:30~12:00 学生による対策の提案および専門家による講評

場所 6月11日 マルナカ宮脇店 高松市宮脇町1-4-5
6月18日 香川大学幸町北キャンパス311教室

内容

高齢者が加害者となる万引き、被害者となる特殊詐欺などの犯罪の背景に社会的孤立の存在が指摘されています。店舗での高齢者への声かけは、安全安心なまちづくりを進めるためにも、最も有効な防犯対策といえます。今回の授業では、地域での防犯活動への参加を通して、効果的な防犯対策を考え、提案し、地域での防犯を実践的に学ぶことを目的としており、具体的には、香川県で多い高齢者の万引き犯罪に関する店舗でのフィールドワークと買い物支援を行うことで、高齢者に関わる犯罪の効果的な対策を提案します。

実施協力店舗としては、安全安心まちづくり推進店舗の認定を受けたマルナカ宮脇店において買い物支援及びフィールドワークを行います。

その後、6月18日に買い物支援とフィールドワークを終えた学生たちが各グループの考えた防犯対策を提案し、警察による講評を行う予定です。なお、大学が県警察と連携して授業を共同で行う本授業のような取り組みは全国的に類を見ないものであり、全国的に注目を集めています。

以上

➤ お問い合わせ先

○香川大学 教育学部 准教授 大久保智生

TEL・FAX : 087-832-1530

E-mail : tomoo@ed.kagawa-u.ac.jp

○香川県警察本部生活安全部 生活安全企画課 次長

TEL:087-833-0110 (内線 : 3011)